平成23年10月14日

各　位

東京都港区麻布十番一丁目10番10号
株式会社プロパスト
代表取締役社長　津江　真行
（コード番号：3236）
問い合わせ先　取締役管理本部長兼経営企画部長　矢野　義晃
電話　03－6685－3100

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成23年７月14日付「第23年５月期決算短信」において公表いたしました平成 24 年５月期第２四半期累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．平成24年５月期 業績予想の修正

（1）　第２四半期累計期間（平成23年６月１日～平成23年11月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
					円　銭
前回予想（A）	1,701	－	215	215	274.94
今回修正（B）	1,923	175	123	122	55.97
増減額（B－A）	221	－	△92	△92	－
増 減 率	13.0％	－	△42.8％	△42.9％	－
（ご参考）前期第２四半期実績（平成23年５月期第２四半期）	16,977	1,051	993	27,269	73,053.33

（注1）平成23年７月14日付「第23年５月期決算短信」では、第２四半期累計期間における営業利益の予想を記載しておりません。

（2）　修正理由

平成24年５月期第２四半期累計期間における売上高については、前回予想値を221百万円上回る1,923百万円を見込んでおります。主な要因としては、不動産販売事業において、一部物件の売却を前倒しで実施したことに伴い、同事業の売上高予想値が前回の1,366百万円から1,734百万円へ増加することによるものです。一方、不動産業務受託事業においては、当初見込んでいた新規物件の取得が遅れたことから、前回予想値の231百万円から89百万円へ減少する見込みです。賃貸事業については、概ね計画通りに推移する見込みです。

経常利益においては、前回予想値を92百万円下回る123百万円を見込んでおります。主な要因としては、不動産業務受託事業において、当初見込んでいた新規物件の取得が遅れたことに加えて、不動産販売事業において、一部のプロジェクトで販売価格を引き下げて売却することとしたため、利益率が悪化する見込みとなったことによるものです。これにより、四半期純利益も前回予想値を92百万円下回る122百万円を見込んでおります。

ご注意：　上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

（3） 通期（平成23年6月1日～平成24年5月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	7,012	－	548	547	円 銭 826.02
今回修正（B）	6,672	617	502	501	717.23
増減額（B－A）	△340	－	△45	△45	－
増 減 率	△4.8%	－	△8.4%	△8.4%	－
（ご参考）前期実績 (平成23年5月期)	17,446	1,141	1,026	27,349	68,416.13

（4） 修正理由

平成24年5月期の通期業績予想における売上高については、前回予想値を340百万円下回る6,672百万円を見込んでおります。主な要因としては、不動産販売事業において、外部環境を勘案した上で一部の新規物件の取得を見送ることとしたため、同事業の売上高予想値が前回の5,968百万円から5,655百万円へ減少したことによるものです。

経常利益については、前回予想値を45百万円下回る502百万円を見込んでおります。主な要因としては、不動産販売事業において新規取得物件数を当初計画から引き下げたことによるものです。

以上

ご注意： 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。